

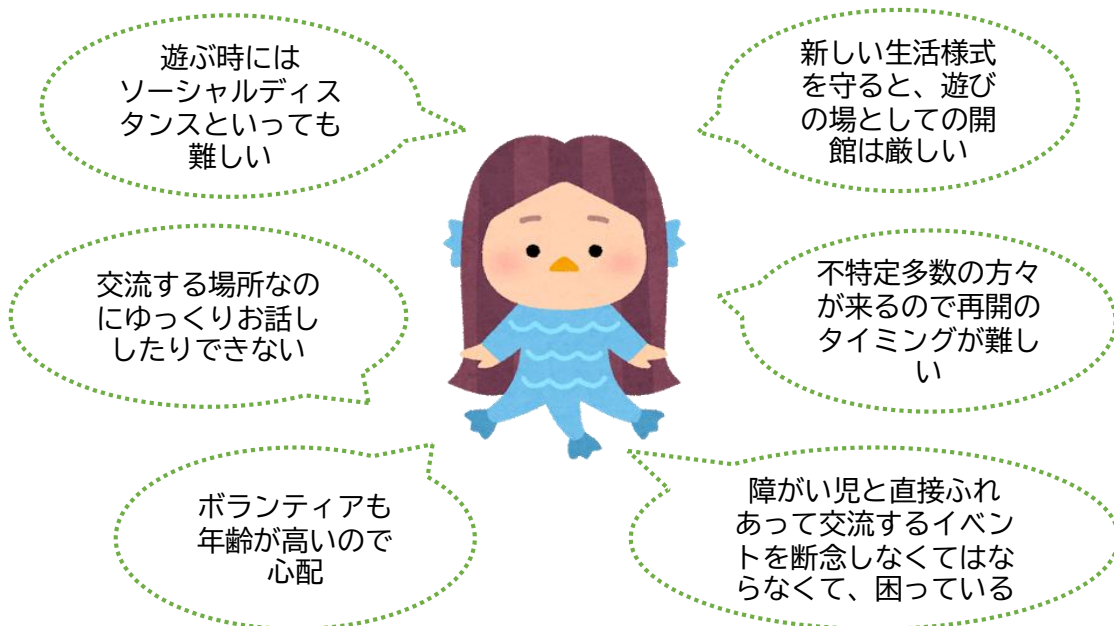
発行者：特定非営利活動法人おもちゃの図書館全国連絡会

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-25-11 電話03-6807-8813 FAX03-6807-8863 E-mail:renrakukai@toylib-jpn.org

## テーマ ▶ コロナ禍の中でも大切なことは「つながりあうこと」

世界中での新型コロナウイルス感染による影響が大きくなり、日常生活も今までとは違う新しい生活様式が求められています。今回の号では、現在の状況下でのおもちゃ図書館活動について考えたいと思います。

### コロナ禍の中で思うこと



コロナ禍の中で「おもちゃ図書館」も緊急事態宣言の際には休館せざるを得ないところが多くありました。その後、徐々に社会活動も再開され、おもちゃ図書館でも再開する動きがでてきました。

今後の活動には、感染予防も欠かせず、どの様におもちゃ図書館活動を続けていくかが課題になっています。

地域における新型コロナウイルス感染症の流行状況を見ながら、他のおもちゃ図書館や、地域の居場所の団体はどの様に活動しているか参考にしながら、自粛するか、今まで通りに開館するか、形を変えて行うか、使用する施設の状況、ボランティアの人数、利用者のニーズなど十分に検討し「自分たちのおもちゃ図書館にできること」を考えながら活動の進め方を判断しましょう。



# 感染を広げないために

## 消毒の実施

消毒液は感染予防に効果がありますが、使用方法を誤ると有害になることもあります。消毒液の種類に合わせて、用途や希釈等正しい使用方法を守ってください。

	方 法
手指や皮脂	石鹼による手洗い、 手洗いがすぐにできない状況では、アルコール消毒液（濃度70%~95%のエタノール）も有効です。
おもちゃ	アルコール消毒 ※拭いた後自然乾燥させる ※素材によっては、おもちゃの傷みの原因にもなります。 （ゴム製品、合成樹脂は変質するので長時間浸さない）
	次亜塩素酸ナトリウム ※金属には使えません ※市販の家庭用漂白剤を、次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭きます。その後、水拭きしましょう。
身の回りの物	熱水（80℃の熱水に10分間）…食器や箸など
	次亜塩素酸ナトリウム…テーブル、ドアノブなど
	洗剤（界面活性剤）…テーブル、ドアノブなど ※有効な界面活性剤が含まれた家庭用洗剤を選びます。

厚生労働省のHP等に消毒方法、作り方等掲載されています

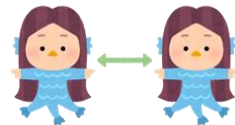
※コロナウィルスの物質別最大残存期間は  
・段ボール24時間 ・プラスチック72時間 と言われています  
※マットや床、テーブルなどの消毒も忘れずに！

## 会場の広さと人数

密集を避けて開催できる「適正な人数」は、会場の広さに関係します。開館場所での規制もあるかもしれません。検討する際に確認しましょう。

適正な人数で運営する方法として…

- ・利用組数を制限する
- ・予約制にする
- ・一定時間で入れ替えを行う など



参加者同士の間隔は、互いに手を伸ばしても届かない以上の距離をとしましょう

## 換気の実施

入口を締め切らない等、換気を行ってください。

窓を開けて換気する場合は、風の流れることができるように2方向の窓を、

1時間に2回以上、数分間程度全開にしてください。



## コロナ禍のおもちゃ管理

おもちゃは複数の人で使用しないよう工夫しましょう。

返却するボックスを設置して、使ったものを入れてもらう等

消毒しにくい形状のおもちゃは使用しない決断も必要です。

消毒しにくいもの（布・木製・絵本等）で使用したいものは、  
期間を開ける等の工夫をしましょう。



おもちゃのカビ対策を！

休館中に「おもちゃをしまっておいたらカビがはえてしまった！」というお話を何件か聞きました。風通しの悪い場所に保管したままだと、木のおもちゃや布おもちゃの「カビ」が心配です。休館中も、おもちゃのチェックを忘れずに！

## おもちゃの貸出機能を強化する

利用人数や時間の制限などがあり、本来のおもちゃ図書館活動が十分に実施できない中、これまで以上に「貸し出しおもちゃ」の充実を図るのも良いかもしれません。

例) 自宅で遊べるゲーム類や人気のあるおもちゃの数を増やす等

※おもちゃの貸し出しをするだけでも借りに来た親子、ボランティア同士が顔を合わせる機会となり、つながりを持つことやモチベーションの維持などの効果が期待できます。

## おうち時間充実のために

自宅で簡単に楽しむことができる手作りおもちゃの紹介や手作りおもちゃのセット作成・配布など、開館しなくても利用者とのつながりを保つ方法を考えてみましょう。

## 休館中のおもちゃ図書館の取り組み（アンケートより抜粋）

- ・LINEで利用者とのつながり連絡をとりあっていた。
- ・利用者に電話で連絡、子どもの様子や近況などを聞いた。
- ・情報提供もふくめて手紙にて利用者に報告、その際自宅でも作れるようにと「手作りうちわ」を同封。
- ・会報の発送、@LINEにて子育て情報の提供。
- ・メールで相談を受け付けた。
- ・ボランティアのみ集まって活動について話し合う。
- ・館内の整理、チラシの掲示、コロナの注意事項の掲示など再開に向けた準備をした。

休館が続くと、利用者とのつながりだけでなく、ボランティア同士が会う機会も減ってしまいます。新しい生活様式が求められ、今までと同じ様な活動方法は出来ないかも知れませんが、おもちゃ図書館らしく「人と人がつながること」を大切にしたい取り組みが求められるのではないかと思います。各館で話し合いながら自分たちに適した活動の方法を考えてみましょう。



# おもちゃ図書館Q&A

## おもちゃ図書館新型コロナウイルス感染症防止対策チェック項目

感染拡大防止に配慮しながらおもちゃ図書館を開館するために気を付けて欲しい項目をまとめました。各館で話し合う際の参考にしてください。

おもちゃ図書館のスタッフや運営者	
	平熱を超える発熱や風邪症状がある時は、無理をせず、活動は休む
	飛沫飛散防止対策としてマスクの着用
	石鹸による手洗いまたはアルコール等による手指消毒の実施
開館について	
	会場内の扉や棚など複数の人が触れる場所の消毒
	おもちゃの消毒
	手作りおもちゃや工作を行う時は、道具は個別に用意し、共同で使わないようにする
	開館のルールを設定し、利用者に周知し、わかりやすいよう会場に掲示する
	広さに対し人数は適切か確認する
	換気を十分に行う
利用者に対して	
	体調（発熱や風邪症状）がすぐれない場合は利用を遠慮してもらう
	石鹸による手洗いまたはアルコール消毒を勧める
	周囲への飛散を防ぐためマスクの着用を促す
	利用者名簿を作成し、氏名、連絡先、その日の体調を記載してもらう

### マスクについて

※2歳未満では窒息や熱中症のリスクが高まるとして、着用させないよう呼びかけられています。

※感覚過敏などの理由で、マスクをつけることが苦痛な場合がありますので、その場合はご配慮ください。

### 相談事業担当者より

新型コロナウイルスの流行で、日常生活様式も変化しつつあります。親子が集う子育て広場やおもちゃ図書館が活動中止となり、育児不安や親子が孤立しやすい状況もみられます。おもちゃ図書館は親子が安心して交流出来る居場所として今迄もその時々ニーズに即しながら活動を続けています。そしてこれからも創意工夫をしながら活発に活動をしていくことを願います。（山本）

相談事業担当（青塚・岸・野口・山本・和賀）